大阪大学経済学研究科/経済学部

部局間協定校派遣生の海外留学体験

１．基本情報

体験談記入日（☆）	2024 年　9　月　4　日
大阪大学での所属学部/研究科（☆）	経済学研究科
留学時の学年（☆）	M2
派遣ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ名（☆）	✓交換留学　　□　研究留学助成金 □　その他　（　　）
渡航先国名・地域名（☆）	フランス
滞在都市（☆）	Cergy
留学先大学等名（☆）	ESSEC ビジネススクール
留学先での所属学部/研究科（☆）	Master in Management
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日（☆）	2024 年　4 月　5 日
渡航先からの出国日（☆）	2024 年　7 月　4 日
渡航先国での滞在期間（☆）	三ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	
その他	

２．留学先の大学に関する情報

２．１授業に関する情報

履修科目名称	Python Programming for Business
履修期間	2024 年 4 月～2024 年 6 月
授業時間（〇分×△回）	150 分 × 10 回
授業形態（講義・セミナー）	講義
取得単位数	5
履修科目名称	Business Intelligence
履修期間	2024 年 4 月～2024 年 6 月
授業時間（〇分×△回）	150 分 × 10 回
授業形態（講義・セミナー）	講義
取得単位数	5
履修科目名称	Brand Management
履修期間	2024 年 4 月～2024 年 6 月
授業時間（〇分×△回）	150 分 × 10 回
授業形態（講義・セミナー）	講義
取得単位数	5

履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	French for Beginners 2024 年 4 月～2024 年 6 月 150 分 × 10 回 講義 4
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
留学生（日本人）の割合	

成績評価の方法（試験・課題の数や分量等）	試験、宿題、個人発表、グループ発表(出席は成績に含まれませんが、2 回以上欠席するとこの授業は不合格になります)
履修科目の制限等（あれば）	特になし
（英語圏以外の場合） 英語の使用頻度、英語での授業科目の充実度等について	授業では全て英語を使用します
語学に関するｻﾎﾟｰﾄ(特別授業、ﾁｭｰﾀｰ、ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞに関するｻﾎﾟｰﾄ等)	初心者向けのフランス語授業があります
授業内での留学生に対するｻﾎﾟｰﾄ等	特になし
その他	

２．２福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設(生協・購買・食堂)について	小さい食堂があります
図書館について	図書館があります
保健ｾﾝﾀｰ等の有無	
ｸﾗﾌﾞ・ｻｰｸﾙ等について	
留学生へのｻﾎﾟｰﾄ	
オリエンテーション等学校主催の行事について	交換留学生向けのオリエンテーションがあります
現地の学生との交流について	
他の留学生との交流について	
学外での活動について(地域コミュニティー活動等)	
長期休暇中の過ごし方	旅行
その他	

３．ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類（☆）	留学ビザ
ビザの取得手続について(申請方法、申請から取得までの所要期間等）（☆）	フランス大使館と Campus France のウェブサイトで個人情報を入力し、東京のフランス大使館に資料を提出します。全ての手続きには約 3 週間から１ヶ月かかります。
利用航空会社	

入国の際の現地空港名	
空港から滞在先への移動について（交通手段や所要時間）	タクシー、５０分くらいかかりました
入国審査について（提示した書類、審査官からの質問等）	パスポート
渡航後の手続き（在留届の提出、外国人登録等）	ネットで簡単な登録手続きがあります。費用は 50 ユーロ
その他	

４．金銭に関する情報

奨学金の受給	有　(無)
奨学金名	
奨学金月額受給額（円）	
入国時に用意した金額	
ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞについて（ｶｰﾄﾞ会社名・日常の利便性）	
留学中に利用した銀行名	
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	
ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞの使用について	
日本からの送金方法について	
1ヶ月の生活費（目安）	
その他	

５．暮らしに関する情報

５．１住居に関する情報

住居の種類(学生寮（一人部屋・二人部屋）・ｱﾊﾟｰﾄ等)	学生寮（一人部屋）
家賃	
住居を探した方法・時期	大学の学生寮を申請しました。留学開始の４ヶ月前
荷物の運搬方法（ハンドキャリー、国際宅配便（会社名、プランも）等	ハンドキャリー
その他	

５．２　食生活についての情報

普段の食事（自炊・食事つき学	自炊、外食

生寮等）	
1ヶ月の食費	
その他	

５．３　その他日常生活に関する情報

電話について	フランスでSIMカードを買いました
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄについて（Wi-Fi 環境等）	学生寮のインターネットを使いました。19.9ユーロ/月
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰについて	
郵便について	
交通機関について	
治安について	
保険について	
医療機関・薬について	
気候と服装について	
普段の買い物について	
娯楽・行事について	
日本語の使用について	
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	変換プラグを持った方がいい
その他	

６．就職活動に関する情報

留学前の就職活動について（セミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等）	
留学中の就職活動について（海外からの情報収集、企業へのｺﾝﾀｸﾄ、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等）	

７．語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	

留学中の学習方法、工夫したこと等	グループ課題が多いので、英語はとても重要です。
留学後にどれぐらい語学力が伸びたか（主観的な実感や具体的なスコア等）	英語で発表することはだんだん慣れてきました

８．その他

留学して得られたこと	様々な文化的背景を持つ友達と知り合いました
留学中に困ったこと	学校ではみんな英語を使っていますが、日常生活ではフランス語ができないとちょっと不便です
留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	

９．留学体験談・エッセイ（様式任意）

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を１～２ページ(様式任意)で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚（本人も映っているもの）も合わせて提出してください（国際交流室の HP や Newsletter に掲載させていただく可能性があります）。

気に入った YouTuber が ESSEC に留学していて、その YouTuber の Vlog を通して ESSEC での学生生活を知りました。フランスでの勉強や日常生活がとても楽しそうで、ちょうど阪大の経済学研究科に ESSEC との交換留学プログラムがあったので、自分もぜひ体験してみたいと思い、応募しました。

ESSEC のキャンパスは Cergy(セルジー)というところにあって、パリ市内まで電車で約 40 分。都会の賑やかさとは違って、周りは田舎のような雰囲気です。そのため、生活はちょっと不便で、レストランやコンビニが少ないです。でも、学校の周りはとても静かで、朝に寮の窓を開けると美しいフランスの田舎風景が広がり、毎朝、鶏の鳴き声で目を覚ます。また、寮の近くにはオワーズ川が流れていて、川沿いには大きなプラタナスの木がずらりと並んでいます。朝になると、地元の人たちがジョギングを楽しんでいる姿もよく見かけます。

私は Le Port という学校から歩いて 10 分ほどの距離にある寮に住んでいて、寮には二重オートロックがあり、安全性が高いです。会議室やジムも無料で使えます。また、近くには美味しいパン屋さんがあり、よくそこでチョコレートパンとコーヒーを買って朝食にしています。ただ、店員さんが英語を話せないので、最初は翻訳アプリやジェスチャーでコミュニケーションを取っていました。簡単なフランス語ができると助かります。

Cergy キャンパスはそれほど大きくはなく、学食と小さな図書館がありますが、エンターテイメント施設が充実しています。ゲームルームやクライミング設備があり、サークル活動も非常に盛んです。時に学生たちはトランポリンを学校の建物に持ち込んで遊ぶこともあります。パーティーやドラ

ァグクイーンショーなどのイベントがよく開催されます。 また、ビジネススクールなので、起業や就職に関する情報もたくさん提供されています。

授業は 1 コマ 2 時間半で、途中に 20～30 分の休憩が入ります。先生たちは学生との対話を重視していて、ディスカッションも盛んです。ほとんどの授業ではグループ活動があり、色々な国籍の学生と一緒に学ぶことで、英語力やコミュニケーション能力が自然と磨かれます。プログラミングの授業の形は阪大のものとほとんど同じだと思います。マーケティングの授業はケーススタディ中心で、毎回グループでの発表が必要です。30 分ほどの準備時間を使って、3 人以上のグループでスライドを作り、発表します。時にはパリでのフィールドワークや、業界の人にインタビューをすることもあります。

週末や連休は、旅行に行くことが多いです。現地の学生は授業を 1～2 日に集中させて、インターンや旅行の時間を確保するのが一般的です。授業の日はハードですが、パリには博物館が多く、博物館の夜や夏至の音楽祭など、イベントも盛りだくさんなので、留学生活はとても充実したものになると思います。